

●●はぐくむ●●

群馬大学太田キャンパス学園祭とメカメカフェア2015開催報告
Meeting report on Ota campus festival and Mechanical fair西田 進一*
Shinichi NISHIDA*

7月19日(日), 群馬県太田市にある群馬大学太田キャンパスにて, 2つのイベントが開催された。「第7回群馬大学太田キャンパス学園祭」と「平成27年度第22回小中高生向けイベント メカメカフェア2015」である。当日は天候にも恵まれ過ぎて, 皆様ご存知の通り群馬県は灼熱の大地であるが, 総勢600名を越す来場者があった。

4月28日に, 軽金属学会事務局から, 人材育成のための軽金属製品の供与あるいは貸与について, という連絡を受け, 申込をした結果, 2社から供与を受けた。学園祭にて「身近なアルミニウム」という題目で展示を行った。子供たちはキラキラしたものが好きなので, 純粋にアルミニウムに興味を持ったように思う。また, 群馬県太田市は自動車産業が盛んな街である。そのためか, 保護者のお父様が熱心に展示物を観察している様子が目立った。お母様には, アルミホイルの試供品が好評だったように思う(100個あったがすでに午前中にはなくなっていた)。私個人の意見であるが, 将来の人材育成を考えるうえで, 子供たちが早くから軽金属に触れることはもちろん重要であるが, それだけではなく, 親御さんへのアピールも重要であるように思う。以下, 試供品名を述べる(図1)。ここに感謝申し上げる。

株式会社UACJ

- ・キャン材一式
 - ・撥水および親水板材
 - ・ハニカム材
 - ・スマートパネル
 - ・アルミホイル
- 昭和電工株式会社
- ・転造フィンチューブ

以下, それぞれのイベントの概要について述べる。「太田キャンパス学園祭」は, 主催: 群馬大学学園祭実行委員会, 協力: 太田夏祭り実行委員会, と学生が主催するイベントであり, 「ダビンチ工房」という科学体験教室が主な内容である。ここでは, 毎年市民フォーラムとして, 群馬大学理工学部における先端研究の紹介や, 太田キャンパスを拠点とする各研究室の様々な展示・実演・体験実験が行われる。例えば, 私たちの研究室では, マシニングセンタを使用したネームプレートの作製やプラスチック粘土のペンダント作製, その他うどん屋等を出展した。ほかには, 情報系の研究室ではロボット体験, プログラミング体験, 高分子の研究室ではスライム作り, などがあった。

「メカメカフェア」は, 群馬県内の小中高校生を対象に, 機械, 科学および技術の楽しさを体験していただくことを主旨として, (一社)日本機械学会 関東支部(群馬ブロック)が主催し, 毎年開催しているイベントであり, 本年で22回目を迎えた。内容としては, EVカーの試乗(3件), EVバスの試乗, 船の模型の展示, 様々な高機能で面白い自転車の試乗, 燃料電池自動車の展示, 空気や液体に関する科学実験, 様々な材質のタイヤを用いたウィンドカー走行の実験(図2), 熱の力を体験できる装置, などの展示・実演のほかに, 流体力学を応用したブーメランの工作教室, など様々であった。

最後に, 助成ならびに後援をいただいた各団体, 出展者の皆様, 当イベントの事前準備から当日の運営にご協力いただいた地域産学官連携ものづくり研究機構, 群馬大学, こうがくクラブ, 群馬大学大学院理工学府知能機械創製部門の教職員, 学生諸君, 同時開催した群馬大学太田キャンパス学園祭実行委員および関係各位のご協力に感謝の意を表します。



図1 試供品



図2 当日の様子の写真



*群馬大学大学院理工学府知能機械創製部門(〒373-0057 群馬県太田市本町29-1 群馬大学太田キャンパス) Mechanical Science and Technology, Graduate School of Science and Technology, Gunma University (Ota Campus, 29-1 Hon-cho, Ota-shi, Gunma 373-0057)
受付日: 平成27年7月25日